

日 本 鉄 鋼 協 会

昭和 62 年度研究テーマの募集

本協会は、鉄鋼に関連する学術、技術の研究面における産学連携の実をあげるために、講演大会、協会誌を通じた活動の他、各種研究会などによつて、事業を展開しておりますが、基礎的研究を推進して新技術の開発に資するという面から、今後一層産学連携の成果を上げていくため、昨年度に引続き研究テーマの募集を実施いたします。

この事業は、広く研究テーマを公募し、応募、提案して頂きました研究テーマを文書などにより公表して、大学、国公立研究所および製鉄企業の研究の方向がいかなるものを指向しているかを広く知らせ、また、これらの研究テーマを最適な研究活動の場において、研究推進し、産学連携強化を図つて行くことを目的としております。

研究推進の具体的な方法は、ご提案を頂いた研究テーマを公平厳正に整理、選定して、次の5区分に分類して措置することといたします。

- ① 鉄鋼基礎共同研究会（本協会及び日本金属学会ならびに日本学術振興会との共同実施）の場にて取り上げるよう、本協会として推薦することが適当な研究テーマ
（運営費を除く研究費 800～1,500 万円／部会期間5年）
- ② 本協会の特定基礎研究会の場にて取り上げ、大学、国公立研究機関および企業の共同実施として推進することが適当な研究テーマ
（運営費を除く研究費 1,800～2,500 万円／部会期間3年）
- ③ 特定基礎研究会の場にて取り上げ、提案者に対し、当協会の研究費を支出し、単独に研究を依頼することが適当な研究テーマ
（研究費 100～200 万円／件、研究費は単年度、毎年数件）
- ④ 提案者と共同研究を希望する機関との直接の協議に任せることが適当な研究テーマ
- ⑤ 大規模研究プロジェクトとして、関係の省庁もしくは技術関係開発財団等に推薦あるいは連絡することが適当な研究テーマ

今回募集する研究テーマは、鉄鋼及びそれに関連する範囲のものとして、当協会会員に限らず応募を受け付けます。

なお、製鉄企業関係の方には「大学、国公立研究所側で研究して欲しいテーマ」をご提案いただくようお願いします。また、前回ご提案いただきましたテーマと同様の提案も受け付けいたします。

以上、ご説明いたしましたごとく、本事業の主旨をお汲み取りの上、下記要領にて、研究テーマのご提案をお願い申し上げます。

記

1. 公募の対象となる研究テーマ

鉄鋼及びそれに関連する範囲とします。（本協会講演大会の講演分類表をご参照下さい）

2. 記入要領（用紙は 3. 応募要領にてご請求下さい）

公開前提で記入して下さい。

- 1) 研究テーマ名（内容を表現するよう記入して下さい）
- 2) 研究の内容
 - (1) 研究の目的と概要
 - (2) 研究の方法、研究項目
 - ① 必要性、特色
 - ② 研究実施方法
 - ③ 研究の規模（準備状況、研究期間、人員）
 - ④ 関連研究の現状及び国内の関連研究者
- 3) 研究費の概算
- 4) 提案者氏名、所属機関、部局、職名、所属機関所在地、電話番号、会員 No.

3. 応募要領

1) 応募資格

本協会会員ならびに会員以外一般とします。

ただし、非会員は応募テーマが本協会の研究費支給の対象となつた場合には会員に加入するものとします。

2) 記入用紙の請求先、提出先

（社）日本鉄鋼協会 技術部

〒100 東京都千代田区大手町 1-9-4 経団連会館 3 階
TEL. 03-279-6021

3) 提出期限

昭和 62 年 2 月 28 日に必着のこと。

4. 応募テーマの取り扱い

1) 選 定

本協会研究委員会が選考内規に基づいて整理、選考し、決定します。

なお、選定に関する経緯、内容など詳細については、お問い合わせに応じかねますのでご了承下さい。

2) 記入用紙、内容の取り扱い

提出された資料は全て公開前提での扱いとして、本協会にご一任願います。資料の返却はいたしません。

(1) 「鉄と鋼」に、ご提案テーマ、整理選考結果など概略を掲載します。

(昭和 62 年 6 月頃)

(2) 詳細内容は印刷の上、必要に応じて関係者に配布します。

3) 研究期間、研究成果の発表方法など

別途、関係者にて協議の上、決定します。

4) その他

選考の過程で詳細資料あるいは詳細説明をお願いすることもありますので、その節はよろしくお願いします。

5. 問い合わせ先

(社)日本鉄鋼協会 技術部

〒100 東京都千代田区大手町 1-9-4 経団連会館 3 階

TEL. 03-279-6021